

平成25年11月18日  
地域振興部文化スポーツ課

## 宮崎市民文化ホールの指定管理者候補者の選定について

宮崎市民文化ホールの指定管理者については、次のとおり候補となる団体を選定しました。  
なお、選定された団体を指定管理者とする議案が、平成25年12月議会で可決された場合には、同団体が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

### 1. 指定管理者候補者の概要

#### (1) 団体等の名称

MSGグループ

<代表団体> 学校法人 宮崎総合学院

<構成団体> 株式会社 AVC放送開発

#### (2) 代表者名

<代表団体> 学校法人 宮崎総合学院

理事長 川越 宏樹

<構成団体> 株式会社 AVC放送開発

代表取締役 大田 幸男

#### (3) 主たる事務所の所在地

<代表団体> 学校法人 宮崎総合学院

宮崎市老松一丁目3番7号

<構成団体> 株式会社 AVC放送開発

宮崎市大字本郷北方2753-5

#### (4) 設立年月日

<代表団体> 学校法人 宮崎総合学院

昭和61年3月3日

<構成団体> 株式会社 AVC放送開発

昭和48年8月18日

#### (5) 設立目的

<代表団体> 学校法人 宮崎総合学院

教育基本法及び学校教育法に従い、学校教育を行うことを目的とする。

<構成団体> 株式会社 AVC放送開発

各種会館、ホール、放送スタジオ等の音響、照明、舞台機構、テレビカメラ装置の操作・保守管理・及び販売、設置施工等の事業を営むことを目的とする。

## (6) 事業概要

<代表団体> 学校法人 宮崎総合学院

- ① 宮崎情報ビジネス専門学校
- ② 大原簿記公務員専門学校
- ③ 宮崎福祉医療カレッジ
- ④ 宮崎ペットワールド専門学校
- ⑤ 宮崎サザンビューティ美容専門学校

<構成団体> 株式会社 A V C放送開発

- ① 各種会館、ホール、放送スタジオ等の音響、照明、舞台機構、テレビカメラ装置の操作・保守管理・及び販売、設置施工。
- ② ソフトテープ及びディスクの企画制作・販売、レンタル、リース配給、放映
- ③ テレビブラウン管、レーザー管、スライド等の電子装置及びテレビ、ラジオ、新聞、チラシ、パンフレット、雑誌等の媒体による広告代理業務。
- ④ ラジオ、テレビの番組、コマーシャルの企画及び製作。
- ⑤ 有線放送、電話線、光ケーブル、衛星受信設備を使用する放送の運営及び情報提供。
- ⑥ 視聴覚機器、情報通信機器、オフィスオートメーション機器、火災報知器、非常放送設備等の販売及びリース。
- ⑦ カメラマン、アナウンサー、及び芸能人等の斡旋、放送技術の提供。
- ⑧ 家電製品の販売。
- ⑨ 芸能人等による催事の企画、製作、演出。
- ⑩ 地域開発、都市開発、環境整備に関する計画策定の受託業務
- ⑪ 地域開発、都市開発、観光開発その他土地開発及び土地建物の有効利用に関する企画、調査、設計、監理、施工の斡旋及びコンサルタント業務。
- ⑫ 生活環境に関する調査・研究及び受託。
- ⑬ 企業・地域のシンボルマーク、指定書体等その企業・地域が発信するすべてのデザインの標準化を企画実施並びに販売の斡旋。
- ⑭ 地域産業に関する商品の企画、立案並びに販売の斡旋。
- ⑮ 商品流通システムの調査、研究、開発並びに販売の斡旋。
- ⑯ 海外及び国内の物流情報の収集、処理業務。
- ⑰ 商工業地域の市場調査診断に関する業務。
- ⑱ 人材育成のための教育事業。
- ⑲ 建築設計・工事の調査、研究、企画。
- ⑳ 書籍の販売。
- ㉑ 海外及び国内の企業及び機関等の要請による海外都市、国内都市との姉妹都市提携

等の提携コンサルタント。

- ㊸ ニューメディア関連機器、電子計算機、ソフトウェア、画像ソフトウェア、データ及び映像媒体の研究、企画及び設計、開発並びに販売。
- ㊹ 損害保険代理業務。
- ㊺ 不動産の売買、賃貸借並びに販売代理、斡旋、仲介、管理、鑑定に関する業務。
- ㊻ 前各号に附帯関連する一切の業務。

#### (7) 資本金又は基本財産

<代表団体> 学校法人 宮崎総合学院

資産の総額 2,671,159,186円(平成25年3月31日)

<構成団体> 株式会社 AVC放送開発

資産の総額 549,562,783円(平成25年3月20日)

#### (8) 従業員数

<代表団体> 学校法人 宮崎総合学院

167人

<構成団体> 株式会社 AVC放送開発

78人

### 2. 指定期間(予定)

平成26年4月1日から平成31年3月31日まで(5年間)

### 3. 施設及び業務の概要

#### (1) 施設概要

##### ① 施設名

宮崎市民文化ホール

##### ② 所在地

宮崎市花山手東3丁目25番3号

##### ③ 施設規模等

建築面積 約6,100平方メートル

延床面積 約13,800平方メートル

(鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上5階)

#### (2) 業務概要

① 市民文化ホールの使用の許可に関すること。

② 市民文化ホールの施設、附属設備及び備品の維持管理に関すること。

- ③ 芸術文化の振興に寄与する事業の企画及び運営に関すること。

(3) 現在の管理方法

指定管理者 MSGグループ（平成21年4月1日から平成26年3月31日まで）

4. 事業計画の概要

(1) 管理運営にあたっての基本方針

- ・ マルチスタッフ化による組織運営や利用予約状況に応じた勤務シフトを組むなど、効率的な管理運営に努める。
- ・ 地域代表や文化芸術団体代表等からなる運営協議会を設置し、幅広いニーズを把握しながら、適切な施設運営に取り組む。
- ・ 市民参加型の自主事業やボランティアの育成など市民参画に努める。

(2) 利用者サービスの向上、利用促進についての考え方

- ・ 利用者の利便性を第一に考え、いつでも、誰でも利用できるよう、引き続き、年中無休化に取り組む。
- ・ 舞台専門技術者の立場からの利用者への照明演出など技術的な助言に努める。
- ・ 魅力あるホールづくりにより利用者の確保を図るほか、臨時バスの運行などによる公演来場者の利便性向上や利用率の低い和室の利用促進等に努め、利用者増を目指す。
- ・ 来場者の利便性を図るため、宮崎交通と連携した臨時バスの運行、民間の専門企業と提携した託児サービスの拡大等に努める。

(3) 設置目的に沿って施設の効用を最大限に発揮できる提案

- ・ 市民参加型（市民が主役の文化芸術活動を促進する）、育成型（次代の文化芸術を担う子どもたちの育成や地域に根ざした文化芸術の振興を目指す）、鑑賞型（協力団体である株式会社キョードー東京、公益財団法人日本オペラ振興会等との連携を図り実施する）の3つの形態に区分し、文化芸術の振興に有意義であるか、テーマや対象者などのかたよりはないかなどを十分検討し実施する。

(4) 人的体制の確保

- ・ 館長以下、施設運営及び貸館業務を主に担う総務課、広報や自主事業を主に担う事業推進課、舞台技術を主に担う技術課を配置する。
- ・ 芸術文化の振興に寄与する業務の充実を図るため、芸術文化に関する専門性を持ったアートディレクターを1名配置する。
- ・ 様々な視点から運営をサポートするため、文化芸術等に造詣の深い人材をアドバイザーとして6名配置する。
- ・ 施設運営や自主事業について助言をする組織として、アドバイザー会議を設置する。

・配置計画

}	館長	1名
	副館長	1名
	アートディレクター（非常勤）	1名
	事業推進課	2名
	総務課	6名
	技術課	5名
	計16名	

※ 上記の事業計画は、あくまで指定管理者候補者から選定に当たり示された内容であり、実際に行う事業の計画は、指定後に市と当該団体との間で協議の上、決定します。

5. 収支計画の概要

■収入

(単位：千円)

項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5ヵ年合計
指定管理料	188,600	188,600	188,600	188,600	188,600	943,000
その他	400	400	400	400	400	2,000
収入合計	189,000	189,000	189,000	189,000	189,000	945,000

■支出

(単位：千円)

項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5ヵ年合計
人件費	55,200	55,200	55,200	55,200	55,200	276,000
維持管理費 (修繕、光熱水費)	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	230,000
委託費 (清掃、警備、設備点検等)	73,400	73,400	73,400	73,400	73,400	367,000
事務費 (消耗品、印刷費、通信費等)	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	72,000
その他	0	0	0	0	0	0
支出合計	189,000	189,000	189,000	189,000	189,000	945,000

※市積算指定管理上限額：943,300千円（5ヵ年）

・指定管理料の削減

指定管理料上減額と提案額との比較（5ヵ年）：300千円（約0.03%）削減

※ 上記の収支計画は、現行の消費税率に基づき、指定管理者候補者から選定に当たり示された内容であり、最終的な収支計画（指定管理料を含む。）は、指定後に市と当該団体との間で協議の上、指定管理業務の期間に応じて適用される消費税率に基づいて決定します。

## 6. 選定結果の概要

### (1) 公募の概況

#### ① 応募団体

1 団体

MSGグループ

<代表団体> 学校法人 宮崎総合学院

<構成団体> 株式会社 AVC放送開発

#### ② 募集日程

要項及び申請書類様式の配布	平成25年 7月25日
第1回質問の受付	平成25年 8月 8日～8月12日
第1回質問の回答	平成25年 8月19日
指定管理者応募意志表示書等の受付締切	平成25年 8月30日
第2回質問の受付	平成25年 9月 4日～9月 6日
第2回質問の回答	平成25年 9月13日
指定管理者指定申請書等の受付締切	平成25年 9月30日
ヒアリングの実施	平成25年10月17日

### (2) 宮崎市地域振興部文化スポーツ課所管文化施設指定管理者候補者選定委員会

委員名簿（敬称略）

	役 職 等
委員長	地域振興部長
委 員	高鍋町美術館職員
〃	宮崎大学教育文化学部准教授
〃	宮崎公立大学人文学部准教授
〃	地域振興部文化スポーツ課長
〃	地域振興部参事兼地域コミュニティ課長

### (3) 選定の概況

#### ア 選定理由

宮崎市地域振興部文化スポーツ課所管文化施設指定管理者候補者選定委員会において、申請者からの応募書類及びヒアリングをもとに、「宮崎市公の施設に係る指定管理

者の指定の手続等に関する条例」で定める次の基準により、総合的に審査を行った。

- ① 事業計画書に基づく当該施設の運営が市民の平等な利用を確保するものであること
- ② 事業計画書の内容が当該施設の設置目的を最も効果的に達成するものであること
- ③ 事業計画書の内容が当該施設の管理に係る経費の縮減を図るものであること
- ④ 事業計画書に沿った管理を安定して行うための十分な能力を有しているものであること

その結果、他の市内施設との住み分けを考え、経験に基づいた綿密な事業計画が提案されていること、自主事業に関して事業者の持つノウハウに基づき、施設の特性を活かした実効性のある提案がなされていること、指定管理料削減に応じた効率的かつ円滑な管理運営の提案がなされているなどの理由から、「MSGグループ」が当該選定基準に適合していると認められたため、当該団体を指定管理者候補者に選定した。

イ 審査結果一覧

審査項目	配点	候補者 MSGグループ
事業計画書に基づく当該施設の運営が、市民の平等な利用を確保するものであること	180	133
事業計画書の内容が当該施設の設置目的を最も効果的に達成するものであること	300	219
事業計画書の内容が、当該施設の収益性の確保及び当該施設の管理に係る経費の縮減を向上させるものであること	180	118
事業計画書に沿った管理を安定して行うための十分な能力を有しているものであること	450	285
安全管理に対する対応	60	39
労働福祉の状況	60	41
環境保護及び障害者の雇用等の福祉政策への取組状況	60	43
合 計	1,290	878
【参考】H26年度（12ヶ月）提案金額（単位：千円）		188,600

※提案額がそのまま指定管理料として決定するものではなく、予算査定等を経て、市議会議決により決定するものです。